

# 教育センターだより

## 「平成30年度全国学力・学習状況調査」報告書をご活用ください！

香川県教育センターでは、平成30年度全国学力・学習状況調査の結果を分析した報告書を作成しました。この報告書は、各小・中学校等に送付し、Webサイトに活用ツールとともに掲載しています。自校の結果を分析する際の参考にし、今後の取組の改善に役立てていただきたいと思います。

報告書の作成にあたっては、以下の点を工夫しています。

- ・過去5年間の調査で明らかになった本県の課題に関わる質問項目について、全国との比較及び経年変化等で示し、結果や傾向についてまとめています。
- ・特集では、「学校の取組等と学力層との関連」について示すとともに、新学習指導要領のキーワードである「家庭や地域社会との連携・協働」「カリキュラム・マネジメント」「主体的・対話的で深い学び」について示しています。

### 全体的な状況

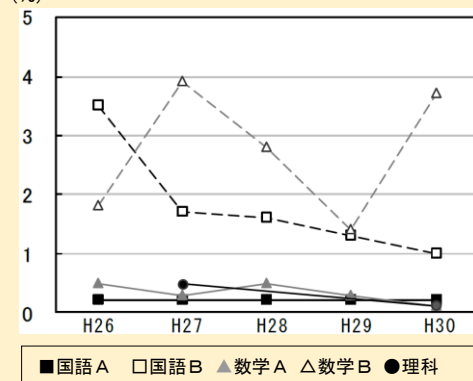
教科に関する調査結果については、小学校では、国語B、算数Bで全国平均を上回り、国語Aで下回りました。中学校では、数学Aで全国平均を上回り、国語B、数学Bで下回りました。中学校では、全問不正解の生徒の割合が、数学Bにおいて高くなった一方、国語A・B、数学A、理科において昨年度とほぼ同等または、低くなっています。香川県重点項目に関わる質問項目では、「□57/54話し合いで、考えを深めたり、広げたりできている」の質問に肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度に比べて高くなっており、中学校では12.7ポイント高くなりました。

#### 教科に関する調査結果

| 小学校            | 国語A    | 国語B    | 算数A    | 算数B    | 理科     |
|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 県(公立)平均正答率(%)  | 69     | 58     | 64     | 53     | 60     |
| 全国(公立)平均正答率(%) | 71     | 55     | 64     | 52     | 60     |
|                | (70.7) | (54.7) | (63.5) | (51.5) | (60.3) |
| 中学校            | 国語A    | 国語B    | 数学A    | 数学B    | 理科     |
| 県(公立)平均正答率(%)  | 76     | 60     | 67     | 46     | 66     |
| 全国(公立)平均正答率(%) | 76     | 61     | 66     | 47     | 66     |
|                | (76.1) | (61.2) | (66.1) | (46.9) | (66.1) |

※ 都道府県の調査区分ごとの平均正答率については、文部科学省から提供されている整数値で示しています。

香川県における全問不正解の生徒の割合の推移（中学校）  
(%)



香川県重点項目に関わる質問事項を昨年度と比較

#### 児童生徒質問紙調査結果

|       |                             | 肯定的回答 |      |
|-------|-----------------------------|-------|------|
| 番号    | 質問事項（児童生徒質問紙）               | 小学校   | 中学校  |
| 1     | 自分には、よいところがあると思う            | 8.0   | 8.6  |
| 3     | 将来の夢や目標を持っている               | 0.4   | 2.6  |
| 4     | 学校のきまり（規則）を守っている            | -4.2  | -0.6 |
| 5     | いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う   | 0.7   | 2.8  |
| 6     | 人の役に立つ人間になりたいと思う            | 2.8   | 3.2  |
| 27    | 算数（数学）の勉強は好きだ               | -3.0  | -4.1 |
| 28    | 算数（数学）の勉強は大切だ               | 0.2   | 2.1  |
| 29    | 算数（数学）の授業の内容はよく分かる          | 2.8   | 0.6  |
| 32    | 算数（数学）の授業で学習したことを活用できないか考える | -3.8  | -8.2 |
| 38    | 理科の勉強は好きだ                   | -2.1  | -1.5 |
| 39    | 理科の勉強は大切だ                   | -3.2  | -0.3 |
| 40    | 理科の授業の内容はよく分かる              | 0.2   | 1.6  |
| 42    | 理科の授業で学習したことを活用できないか考える     | -5.8  | -3.9 |
| 56/53 | 自分の考えが伝わるよう工夫して発表していた       | -1.9  | -3.7 |
| 57/54 | 話し合いで、考えを深めたり、広げたりできている     | 9.6   | 12.7 |

小学校

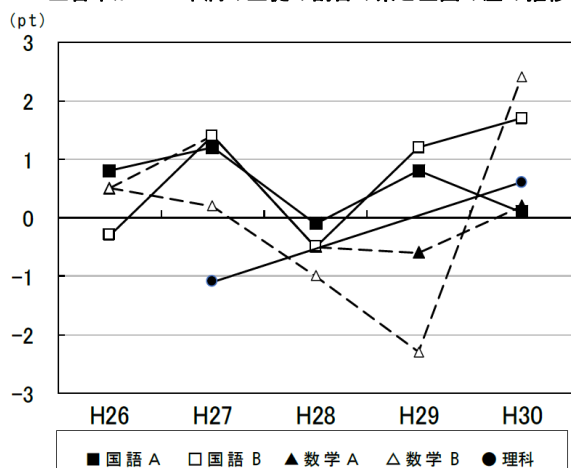
中学校



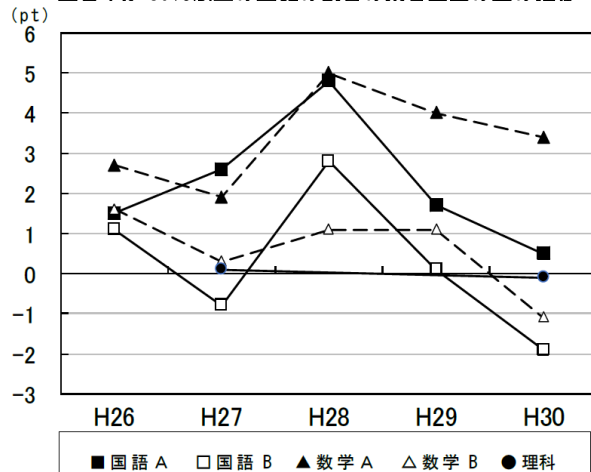
## 学力に関する調査結果より

正答率の県と全国の差について、特徴が見られた中学校のグラフを示しています。正答率が40%未満の生徒の割合の県と全国の差は、全ての調査区分で全国を上回っています。また、正答率が80%以上の生徒の割合の県と全国の差の数値は、全ての調査区分で平成29年度（理科は平成27年度）よりも下がっており、ともに課題と考えられます。まず、学習内容が十分定着しているか、力を十分発揮しているか等、児童生徒一人一人の状況を把握しましょう。そして、見いだした課題の解決に向け、目的に合わせた少人数指導の工夫や聞き合えるクラスづくり等に取り組み、双方向の学び合いが生まれる交流活動を取り入れたり、習得した知識・技能を豊かに活用する場面を設定したりするなど、児童生徒一人一人の伸びを目指した指導の工夫を進めましょう。

正答率が40%未満の生徒の割合の県と全国の差の推移

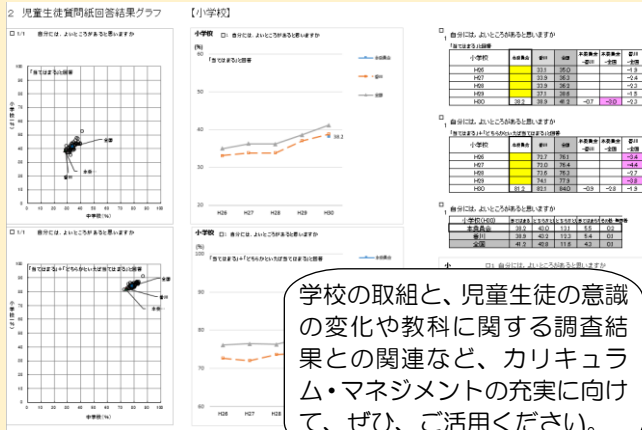


正答率が80%以上の生徒の割合の県と全国の差の推移



### 「活用ツール」を使って 自校の状況を確認してみませんか？

「活用ツール」(Excel ファイル)を使えば、全国と香川県の状況に加え、あなたの学校の状況をグラフや表に表すことができます。調査結果を分析し、組織的かつ計画的に教育活動の質の向上を図る取組を進めていきましょう。



### 「報告書」と「活用ツール」を基に 授業改善等に取り組んでみませんか？

香川県教育センターでは、「平成30年度全国学力・学習状況調査報告書」及び「活用ツール」に基づいて、学校の成果や課題の分析、授業改善のための校内研修等のお手伝いをさせていただいています。具体的な支援の内容は、下記のとおりです。

#### 【支援内容(例)】

- 「活用ツール」へのデータの取り込み
- 香川県全体の傾向と課題についての説明
- 「活用ツール」及び「報告書」に基づき、各学校の調査結果を分析(調査問題、質問紙)
- 各学校の取組に基づいた改善策の検討 等

香川県教育センターWebサイトの「研修サポート」から、指導主事の派遣を申請することができます。研修等の内容、日時、時間については、相談の上で決定いたします。

児童生徒一人一人の学力向上を目指し、一緒に改善策を考えていきたいと考えていますので、「活用ツール」と併せて、ぜひ、ご利用ください。

## 香川県教育センター研究発表会

◆日時：平成31年2月15日(金) 12:30~16:25(予定) ◆場所：香川県教育センター

### 調査研究発表(12:50~14:35)

- アクティブ・ラーニングの視点から実現する学びの質の向上に関する調査研究 ～学びのプロセスの工夫改善を通して～
- 情報教育に関する調査研究
- 全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析

### 講演(14:50~16:20)

講師：上野 耕史 先生  
国立教育政策研究所 教育課程調査官

演題：これから求められる学校教育の在り方  
—学習指導要領改訂を踏まえて—

新学習指導要領の全面実施に向け、小・中・高等学校等において取り組むべき授業改善の工夫やカリキュラム・マネジメントの実現、効果的な評価の在り方等、現場の先生方が直面する課題を解決する考え方や手立てについて講演していただく予定です。

〈参加申込方法〉 1月上旬、教育センターWebサイトに参加申込の方法などを掲載します。





## 希望参加の研修〈公開講演〉をご活用ください

基本研修や職務研修等でお招きする著名な講師の講演については、関係研修の受講の有無にかかわらず、希望により聴講することができる公開講演としています。積極的に参加いただき、日頃の実践に生かしてください。

教職・養護教諭・栄養教諭 20 年経験者研修（小・中・高・特）  
平成 30 年 8 月 2 日（木）

### 「学校組織マネジメント」

高崎市教育長・高崎経済大学講師 飯野 眞幸 氏

管理職向けと捉えられがちな「学校組織マネジメント」について、概要とその必要性を分かりやすくお話しいただきました。全職員の学校経営参画意識を醸成して教育活動の活性化につながる方策や、その中でのミドルリーダーの役割など、「チーム学校」の実現に向けて何を進めるべきか、を示唆していただきました。



飯野 眞幸 氏

ブレインライティングの演習では、「信頼される学校」についてグループごとに話合うことで、受講者は多様な視点を得、考えを広げることができました。

#### ＜参加者の感想＞

「学校は組織で動くものである、ということを改めて考えさせられました。今後、その自覚を持って仕事をしたい」  
「ブレインライティングの演習がとてもよかった。現職教育や生徒の活動で取り入れられたらいいと思った」

新任特別支援教育コーディネーター研修会（幼小）  
平成 30 年 8 月 6 日（月）

### 「就学前における特別支援コーディネーター」

香川大学教育学部准教授 松井 剛太 氏

乳幼児の発達支援に対する豊富な知識やご経験をもとに、子ども主体の保育とはなにか、ということ等をお話しいただきました。大人にとっての「困難の状態」と、子どもにとっての「困難の状態」は同じでなく、子どもの思いが実現できる場を作ることの大切さも、教えていただきました。



松井 剛太 氏

「保護者と子どもの姿を共有する」ことや、「小学校へ子どもの資質、能力をつなげる」ことといった、連携の重要さもお伝えいただき、今後の実践につながる貴重な 3 時間になりました。

#### ＜参加者の感想＞

「幼稚園、子ども園の具体的な事例をもとにたくさんの学びがありました」  
「子どもの気持ち、思いを受け止めることを大切にしていきたい、よりよい特別支援教育を実践していきたい」

今後の公開講演の予定（お申込み方法については教育センターWeb サイトをご覧ください。）

- 平成 30 年 11 月 15 日（木） 「特別支援教育（発達障害）」 香川大学教育学部 教授 坂井 聡 先生
- 平成 30 年 12 月 25 日（火） 「社会に開かれた教育課程とカリキュラム・マネジメント」 甲南女子大学 教授 村川 雅弘 先生
- 平成 30 年 12 月 26 日（水） 「食育推進の現状と課題」 (株) オフィス弁当の 代表取締役 竹下 和男 先生

## 教育ライブラリーをご活用ください

教育センター2階の教育ライブラリーでは、29 種類の教育雑誌を定期購入しています。教育関係の図書や各種教育機関の研究紀要等の研究資料、また、現在、香川県内の各学校で採択されている教科書だけでなく、その他の教科書もそろっています。一部を除いて貸出もしていますので、教材研究等の参考に、ぜひご活用ください。

ご利用に関する詳しい情報は、香川県教育センターWeb サイトをご参照ください。

### 【開室スケジュール】

- 月～金曜日…9 時～17 時
- 土曜日…9 時～16 時（ただし、13 時～14 時は原則として閉室しています。）

■ は閉室日

| 11月 |    |    |    |    |    |    |
|-----|----|----|----|----|----|----|
| 日   | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|     |    |    |    | 1  | 2  | 3  |
| 4   | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 |
| 11  | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18  | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25  | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |    |

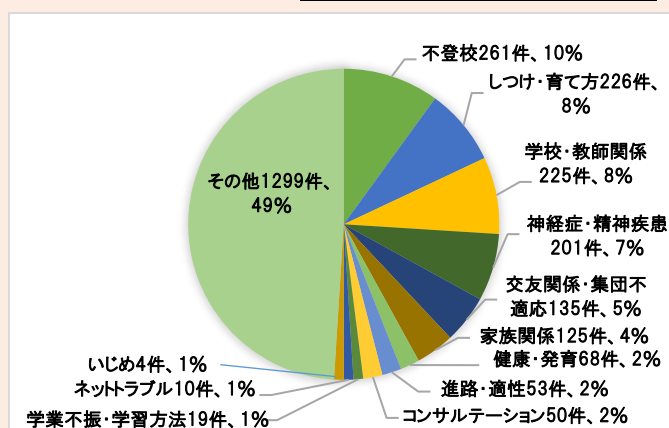
| 12月 |    |    |    |    |    |    |
|-----|----|----|----|----|----|----|
| 日   | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
| 1   | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8   | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15  | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22  | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29  | 30 | 31 |    |    |    |    |

| 1月 |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|    |    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  |
| 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |    |    |

| 2月 |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|    |    |    |    |    | 1  | 2  |
| 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |    |    |

## 平成 30 年度上半期 相談状況

相談件数 2,676 件（9 月 30 日現在）



相談件数は前年同時期と比較して 590 件増加しました。

### ①最も相談が多いのは「不登校」

不登校については、主に来所相談により継続的に支援しています。保護者に対しては家庭で子どもとどう関わっていけばよいのか助言し、子どもに対しては長く休んでいることへの不安感やストレスの軽減を図っています。

### ②24 時間いじめ電話相談への相談が増加

「相談したいが、夜は学校とつながらない…」ということがあようです。教育センターでは、「24 時間いじめ電話相談」で 24 時間ご相談にお答えしています。深夜のご相談にも応じていますので、ぜひご活用ください。

検索

のちのち

○受付開始日時 平成31年3月1日(金) 8:30  
○方法 電話連絡のみ、先着順にて受付します。  
○受付電話番号 087-813-0955(代表)  
※代表番号以外では受付できません。